

腎・肝臓疾患の患者さんやご家族、医療従事者、ご関心のある方へ

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) 再生医療臨床研究促進基盤事業
～「再生医療の研究をめぐる情報」について、みんなで考えてみませんか?～

「患者・社会と考える再生医療」

「再生医療のサービスを受けたい、研究(治験など)に参加したいと関心を持った人たちが、よりよく選び、よりよく決めるための情報提供・発信のあり方」について、研究者や参加者が率直に話し合い、よりよい仕組みを一緒に考えます。話し合いの結果は再生医療の研究をめぐる情報提供・発信の仕組みや手続きなどを考えるための研究や実践に活用します。

平成30年7月29日(日)

新大阪ブリックビル 3階
会議室 A/B

第1部 10:00～11:40 再生医療について講演
講演：八代嘉美氏(日本再生医療学会・幹事)
寺井崇二氏(新潟大学・教授)
長船健二氏(京都大学iPS細胞研究所・教授)
司会進行：東島仁氏(山口大学・講師)

第2部 13:00～15:45 グループディスカッション「再生医療の研究をめぐる情報」について
開場・受付開始時刻 第1部：9:30、第2部：12:30

対象者

第1部：iPS細胞や腎・肝臓疾患に関する「最先端の再生医療研究」の動向に関心のある方(80名程度)
第2部：上記に加え、「再生医療の研究をめぐる情報」のあり方に関心のある方
(20名程度。第2部に参加する場合は、第1部の講演会の参加が必須です)

参加費 無料

申し込みフォーム

参加ご希望の方は申し込みサイトにアクセスいただき、必要事項をご入力の上、送信してください。

<https://goo.gl/ecNUJT>



主催 一般社団法人日本再生医療学会



再生医療とは、病気や事故などにより失われた体の細胞や組織、臓器を再生させ、機能の回復を目指す医療です。世界中でたくさんの研究が行われ、これまで治療法がなかった病気やけがにも治療の可能性をひらくものとして、大きな期待を集めています。

一方、新しい医療を実用化するためには、研究者だけでなく、患者や社会の協力がなければできません。でも、こうした研究への参加を考えたいと思ったとき、わたしたちは判断する材料を持っているのでしょうか。あなたや家族、身近な人はどうでしょうか。

今回は、「腎・肝臓疾患」をとりあげ、再生医療についてよりよく選び、決めるためにどのような情報があるといいか、みんなの視点で考えるための企画を開催します。第1部では、iPS細胞など最先端の再生医療情報をお届けします。また、第2部では、再生医療研究をめぐる情報の現在と未来について、参加者同士や最先端の研究者と語り合う場を設けます。この機会に、「再生医療の研究をめぐる情報」について、みんなで考えてみませんか。



〒532-0003

大阪府大阪市淀川区宮原1丁目6番1

JR 東海道線「新大阪」駅：3階コンコースから北口を出て北へ。歩行者デッキを通り、大阪回生病院手前で右手階段を下りてすぐ。

地下鉄御堂筋線「新大阪」駅北改札口：1番出口を出て北へ。大阪回生病院の東隣。

問い合わせ先

一般社団法人日本再生医療学会 患者市民参画ユニット

メールアドレス：ppi@jsrm.jp

Phone : 03-6262-3028